

# さいたま市成長加速化戦略（素案） 概要

## 第1章 さいたま市成長加速化戦略の策定に当たって

### 1 基本的考え方

さいたま市では、「市民・企業から選ばれる都市」を主眼において重点的に行う取組を、平成26年4月に「さいたま市成長戦略」として策定し、推進

策定・推進から4年間、各取組を推進することにより、一定の成果は得られましたが、更なる成長軌道を描いていくためには、残された課題に迅速かつ着実に対応し、これまで以上に成長を加速化することが不可欠

これらの状況を踏まえ、市長公約である「さいたま市新成長戦略」を推進し、成長を加速させるため、「さいたま市成長加速化戦略」を策定

### 2 位置付け

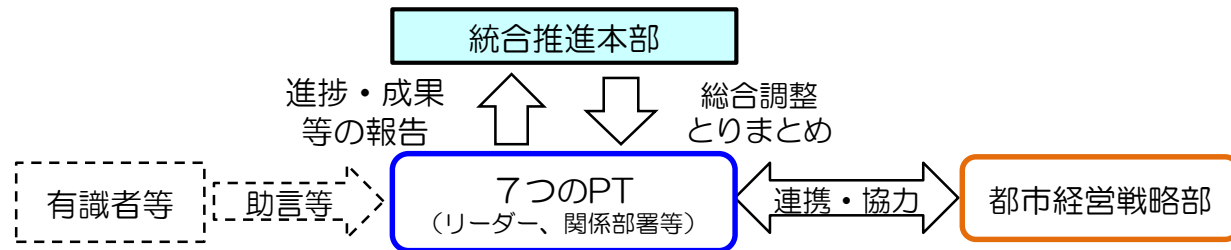
市政運営の最も基本となる計画「さいたま市総合振興計画」の実施計画で定める事業のうち、平成32年度までに本市が重点的に取り組む市民・企業から選ばれる都市を実現するための事業をまとめたもの

### 3 計画期間

平成29年度～平成32年度

### 4 推進体制

成長加速化戦略の推進あたり、「地方創生・成長戦略統合推進本部」や7つのプロジェクトチーム体制を構築し、スピード感を持って着実に実施



### 5 進行管理

#### ■各年度の進行管理（内部評価）

- 各年度の評価については、事業毎に設定した目標に対する達成状況を点検し、評価
- 上記に加えて、最終年度に各事業の4年間の目標に対する達成状況も評価

#### ■外部評価

- 事業の進捗状況や成果を客観的に検証するため、有識者等による評価委員会を設置
- 平成30年度及び平成31年度においては、前年度までの進捗状況に基づき評価を行い
- 平成32年度においては、平成31年度までの進捗状況及び平成32年度の進捗見込みに基づき評価
- 外部評価結果は、社会経済情勢の動向なども踏まえながら、本プラン或いは総合振興計画の実施計画などへ反映

## 第2章 7つのプロジェクト

7つのプロジェクトと主な事業		事業数
(1) 東日本の中枢都市づくりの推進・東日本広域経済圏構想	主な事業：大宮駅の機能高度化と交通基盤整備等の推進	33
	東日本連携拠点を核にしたビジネス交流の推進	
(2) 日本一安全で環境に優しい「都市の強靱化」	主な事業：さいたま市強靱化計画の推進、総合特区事業の推進	9
(3) スポーツNo1都市戦略	主な事業：スポーツコミッション法人化推進事業	6
	スポーツ振興基金を活用した選手の競技力向上	
(4) 国際観光都市MICE戦略・農業及び食を活用した観光産業戦略	主な事業：MICE推進事業、東日本連携広域周遊ルート事業	9
(5) 健康産業育成・医療ものづくり都市構想	主な事業：医療ものづくり都市構想第2期行動計画の推進	2
	技術力を活かした医工連携による企業支援強化	
(6) グローバル企業の育成支援・企業誘致の拡充と国際展開支援	主な事業：企業誘致支援の拡充とオフィス、産業用地創出	4
	ドイツ・バイエルン州との経済連携の拡充	
(7) グローバル時代の国際教育文化都市	主な事業：グローバル人材を育成する中等教育学校の整備	9
	未来に向けた盆栽文化の継続・発展	

### ○今後スケジュール

